あの時の特許論争

ビッグサンが特許に触れると訴えられて。

ら…
から
だる
え
今言

ビッグサンは環境にやさしい防水材として、多くの皆様にご愛顧頂いていますが。今のように順調に全国に販売できるまでには紆余曲折がありました。

ウレタン防水材にかわる使いやすい塗膜防水材をという思いで、水系の樹脂を探していたところ、日本合成化学（ヘキスト合成→日合モビニール）からEVA樹脂を主バインダーにして共同で開発という申し出がありました。

また、知人より浸透性防水材の製造技術を無料で供与して頂けたこともあって、ポルトランドセメントを使った地下の防水工法の方は簡単に開発できました。屋上用の仕様については、低温での伸びと、高温でのベタツキのバランスなどで、樹脂の種類の選定やパウダーの配合に苦慮し、製品規格を決め、上市するまでに一年もの期間がかかってしまいました。発売してからは、防水施工店を一軒一軒訪ね、丁寧に施工指導しながら販路を拡げていったのですが、多くの防水施工店さんに知って頂くまでは、結構、時間がかかってしまいました。

東京や大阪などで少しずつ売れはじめた頃、突然、ポリマーセメント系防水材の先発メーカーのO社から、特許侵害だと訴えられてしまいました。真似をしたわけではないのですが、売り出して3年目ぐらいで、右も左も解らずに、困った事になったと思い、知り合いのK弁護士とH弁理士に相談にいきました。そして、当社の製品が本当に特許を侵害しているかどうかを調べてもらいました。配合内容まで充分調べて頂いた結果、専門の二人のご意見は侵害していない。訴えられても受けて立てば大丈夫だと言う結論でした。

細かい内容は省きますが、O社は自閉性（切れた防水層が塞がる）という機能を特許の中心技術にしていました。当社の基本的な考え方は自閉性とはまるで逆で、伸びでクラックに対処するという考え方を基本に製品化していました。確かにセメントとEVAエマルジョン樹脂は同じように使用していましたので、それだけで駄目だという事になれば、売れかけた頃に、やむなく撤退という辛い状況になりかねませんでした。

大日化成株式会社
代表取締役　小林知義

全なものという基本方針で開発し、配合原料も違い、製品化の方向性も違うので、大丈夫だよという弁護士さん達の言葉だけを頼りに、訴えられた民事法廷に震えながら立ちました。

3回ぐらい法廷でのやり取りがあって、この次は判定がでるという時でした。その日の午後、急に、当社の技術顧問のところへ、O社の技術部長より電話があり、O社の社長さんが私に会いたがっていると聞きました。指定されたホテルで面談したときに、その内容がやっとわかりました。裁判を取り下げるから、示談にして欲しいと言う事でした。ホテルでの面談はかなり楽しいものになりました。私のような若輩者に対しても、迷惑かけたと、率直な反省のお言葉を頂きました。また、長く仕事をされてきた業界を思う心情と情熱には感心させられる事が多く、尊敬の念と親しみ気持ちの入り交じった、T社長の人間性を強く感じる、本当に有意義な面談となりました。

帰って、当社の弁護士や弁理士に相談したところ、彼らの意見は徹底的に戦おう、特許を破棄させる事ができれば、日経新聞には載るし、その宣伝効果は大きいから、示談にしない方がいいというものでした。忠告は受けたものの、私は、まず、人生の先輩であるO社の社長さんの業界を思う気持ちを大事にしたいという思いが強く、結局、裁判終了の合意をし、社長のご意志通りに特許を残しながらの示談とさせて頂く事としました。それからは年賀状だけですが、社長がお亡くなりになるまで、毎年、交換させて頂きました。

あれから、かれこれ20年になると思いますが、環境にやさしいポリマーセメント系防水材メーカーの協議会が設立され、JASS8制定に向けて、お互いに協力しながら進展していく姿を見て、亡きT社長との約束がやっと果たせそうだなと思う今日この頃です。

ビッグサンコート
ビッグサンパウダー

ユニーク

街で見つけたエコグッズのご紹介

100%天然の白髪染め「ヘナ」

働きざかりの人の、悩みの種の1つに「白髪」があるようです。

美容院などでカラーリングをしてもらうとキレイに仕上がる一方、髪の毛が痛むのとお財布が寂しくなってしまうことが問題。ひんぱんに染めるとなると通う時間も大変です。そして最近言われているのが、化学薬品の問題です。美容院などで使う染毛料はまずマチガイなく化学薬品が混入されていますので、たとえ「天然原料使用」となっていても、アレルギーの原因になったり、洗い流す水が下水や地下・海を汚すということです。

そこで最近注目されているのはインド発祥の「ヘナ」という天然ハーブです。

実は「ヘナ」100%で毛染めをすることは、化学薬品同様にトラブルが多いのです。そこでココナッツオイルやヨーグルト、人によってはコーヒーを混ぜたりして髪に塗ります。待つこと40～60分・・・化学染料と違ってかなり時間がかかりますが、これこそ真のスローライフとファンには好評です。

もちろん排水も地球に優しいワケですから、安心且つユニークなエコグッズですね！

ヘナのパウダー

大日新聞では情報として市販のエコグッズをご紹介しておりますが、推奨品としてお薦めする製品ではありません。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動で皆様にお目に掛かっておりますスタッフの普段をお伝えします。

今時将棋というと古くさいと言われそうだが、どうしてどうしてパソコンソフトも色々あり、強さを指定してやると相手がいなくても手軽に楽しめるゲームとなっているのである。私が就職した頃はよく将棋場などに将棋を指しに行ったものであるが、そのころは毎月、将棋の本を購読したり、詰め将棋をしたりして、余暇を過ごしていたものである。

将棋の基本は「三手の読み」（原田泰夫九段の名言）で〝こう指すと、こうくる、そこでこう指す〟と言うことで、三手先まで読んで次の一手を指せという意味である。この基本が出来ていないと、ひどいときはエイッと一手差し、思ってもいない手を指されて困ってしまうことになるのである。しかし、これが出来るようになると将棋の面白みが解り、昼休みの休憩時間には、いつも将棋ということになるのである。相手が自分の読みにはまった場合はにんまりし、これが詰みとなると快感となるのである。しかしこれが拮抗した相手となると、〝おぬしなかなかやるな〟ということで、頭が痛くなるまで必死で読むのである。

また、将棋には「大局観」という的確な形勢判断を行う能力・感覚が必要となる。盤上の一部での駒のぶつかり合いや駒の損得を見るのではなく、全体の形の良し悪し、攻めや受けの有無などを常に意識する感覚である。将棋はこれらの二つが出来て勝に繋がっていくのである。

それでは将棋の思考は仕事の中で役立つのであろうか、恐らく先を読む考え方、全体的にものを見て判断する感覚はプラスになっているのではないか。例えば「三手の読み」は製品の開発・管理等でよく言われるP(plan)・D(do)・C(check)・A(action)に繋がるものがある。PDCAは繰り返してサイクルを回すことに意味があり、「三手の読み」も同様である。また「三手の読み」は色んな手筋も読むため、マルチタスク的な仕事のやり方にも寄与しているのではないかと思う。

それでは「大局観」はどうであろうか、製品の開発に例えると、通常、目標とする要求事項のすべてを満足させるのは無理な場合が多い。それには各種特性もあるだろうし、価格、開発期間等も関わってくる。やはり見切り、切り捨てなどの判断も必要になり、全体的なバランスでものを見ることが必要となってくる。この時に「大局観」の感覚は役に立つのである。

偉そうなことを書いたが、果たして私が実際に実行できているかは、はなはだ疑問である。ただ気持ちだけはそう思っているとだけは分かって頂ければと思う。〝妙手であっと驚くような製品〟それが私の密かなたのしみである。

将棋の好きな方にフリーソフトを紹介します。　ゆめゆめ、油断めされぬように！

http://www.geocities.jp/bonanza_shogi/

岡山工場
技術部　寺元 弘美

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
●東京営業所
〒105-0013　東京都港区浜松町 1-2-11
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

次号も
お楽しみに！

URL：http://www.dainichikasei.co.jp